

生活スタイルを考慮した公共交通サービス 水準の設定について

1

各世代や生活スタイルに対する考え方

足立区地域公共交通
活性化協議会事務局
令和 6 年 12 月

◆前回の協議会で挙げられた意見

健全者であれば駅から500m以上離れていても不便は感じない。全区民に
対してサービス水準が高い低いという発想だと施策が間違ってしまう

人によって「利便性」という意味が異なるため、生活スタイルを分けて
指標を考えた方が良いのではないかと



1. **生産年齢層**（15歳以上65歳未満）と**移動制約者**（15歳未満の子ども、
65歳以上の高齢者）で公共交通利用圏を分ける
2. 公共交通利用圏だけではなく、**各世代の
スーパーや病院などの生活利便施設へ
の徒歩利用圏**を確認



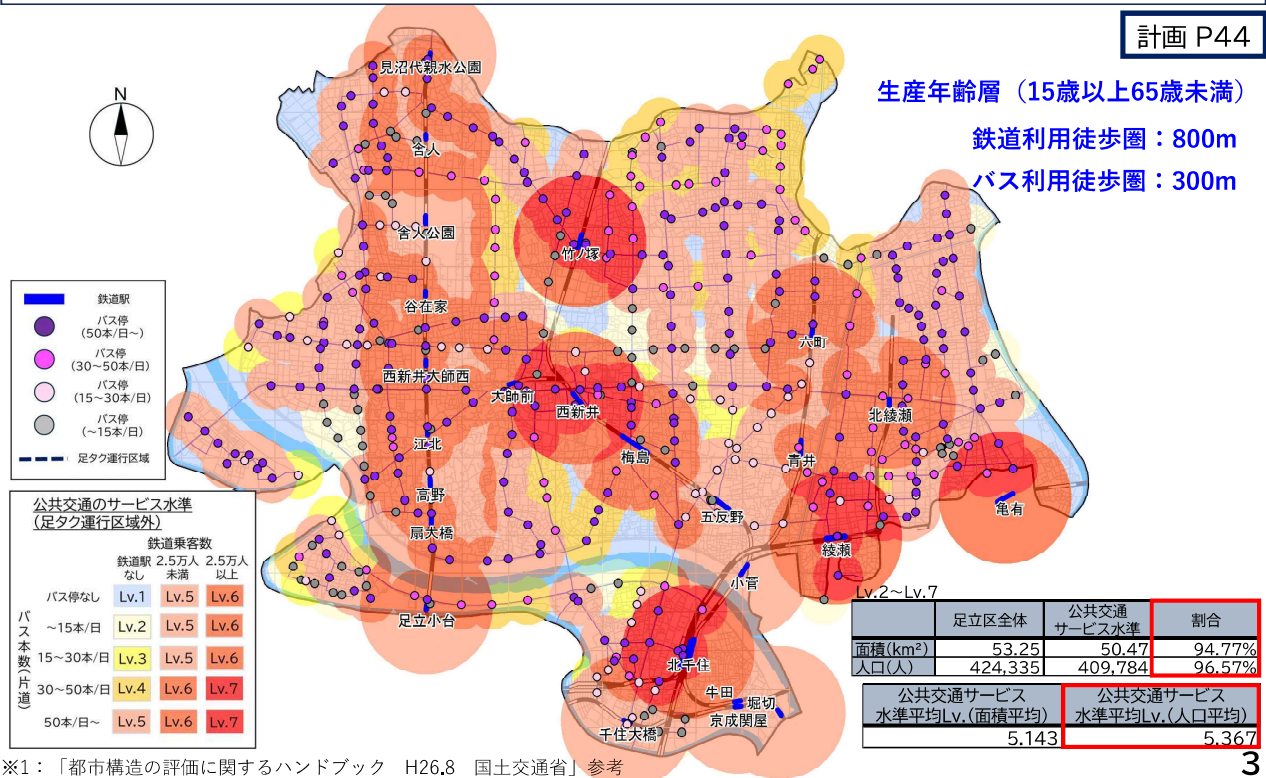
2

生産年齢層の公共交通サービス水準

足立区地域公共交通
活性化協議会事務局
令和 6 年 12 月

- 生産年齢層の公共交通利用圏を**鉄道駅から800m**※1、**バス停から300m**を徒歩圏と設定
- 生産年齢層の公共交通サービス水準の平均Lvは**人口平均で5.367**

計画 P44



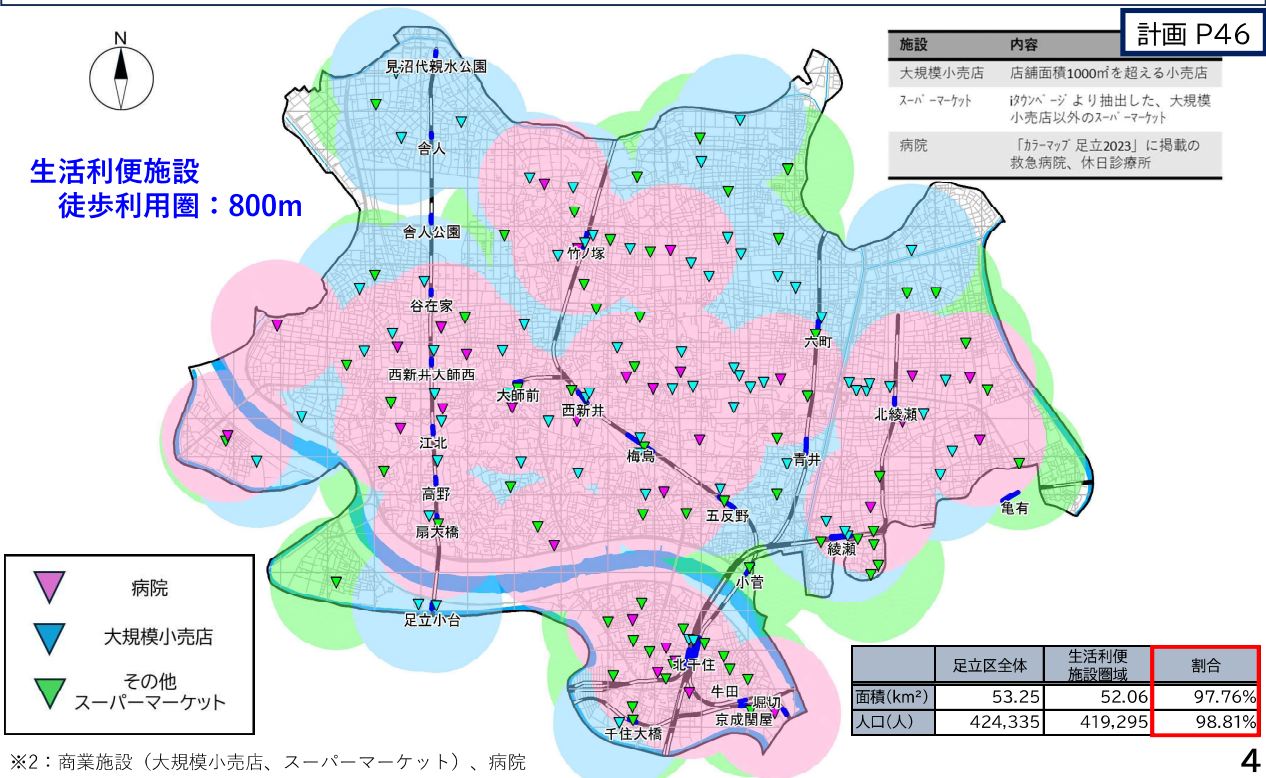
3

生産年齢層の生活利便施設への徒歩利用圏域

足立区地域公共交通
活性化協議会事務局
令和 6 年 12 月

- 生産年齢層の生活利便施設※2への利用圏域も同様の**800m**と設定すると、足立区の**ほぼ全域がカバー**されており、生産年齢層にとって徒歩での生活利便性も高いと考えられる

計画 P46



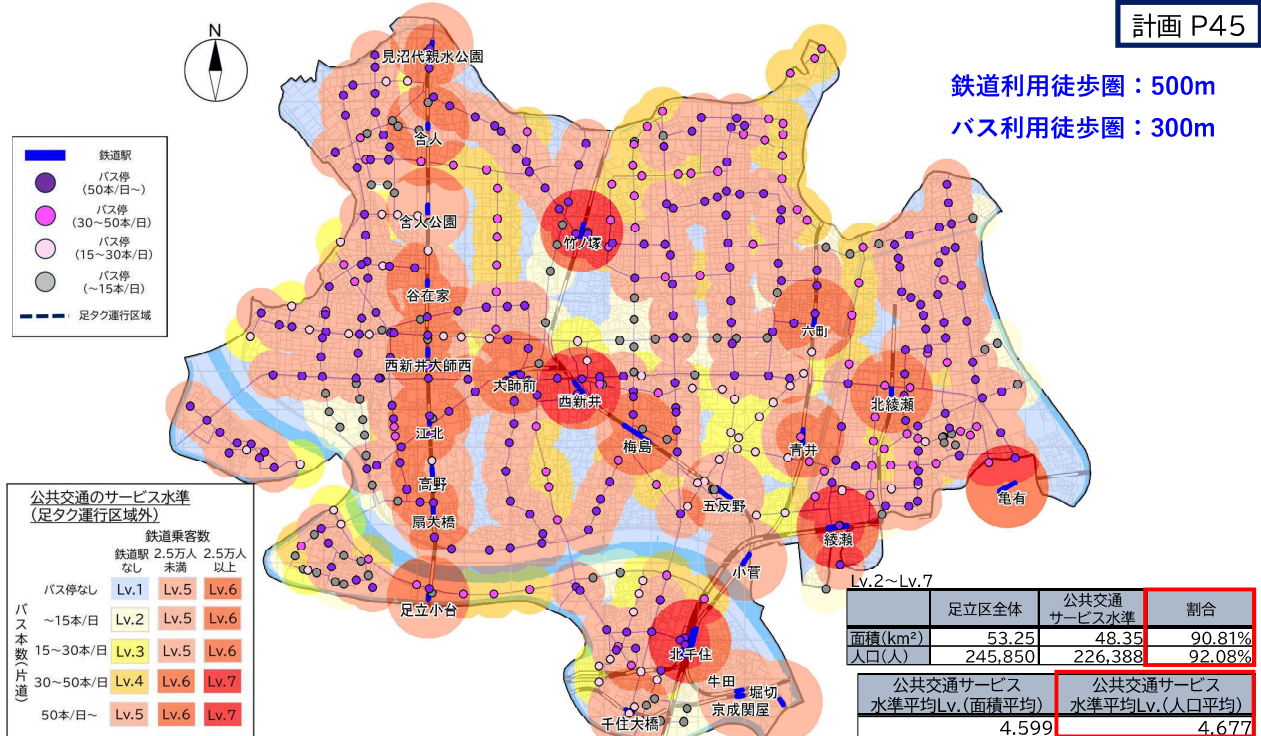
4

子ども・高齢者の公共交通サービス水準

足立区地域公共交通
活性化協議会事務局
令和 6 年 12 月

- 子ども・高齢者の公共交通利用圏域を**鉄道駅から500m**※3、**バス停から300m**を徒歩圏と設定
- 子ども・高齢者の公共交通サービス水準の平均Lv.は**人口平均で4.677**

計画 P45



※3：「都市構造の評価に関するハンドブック H26.8 国土交通省」参考

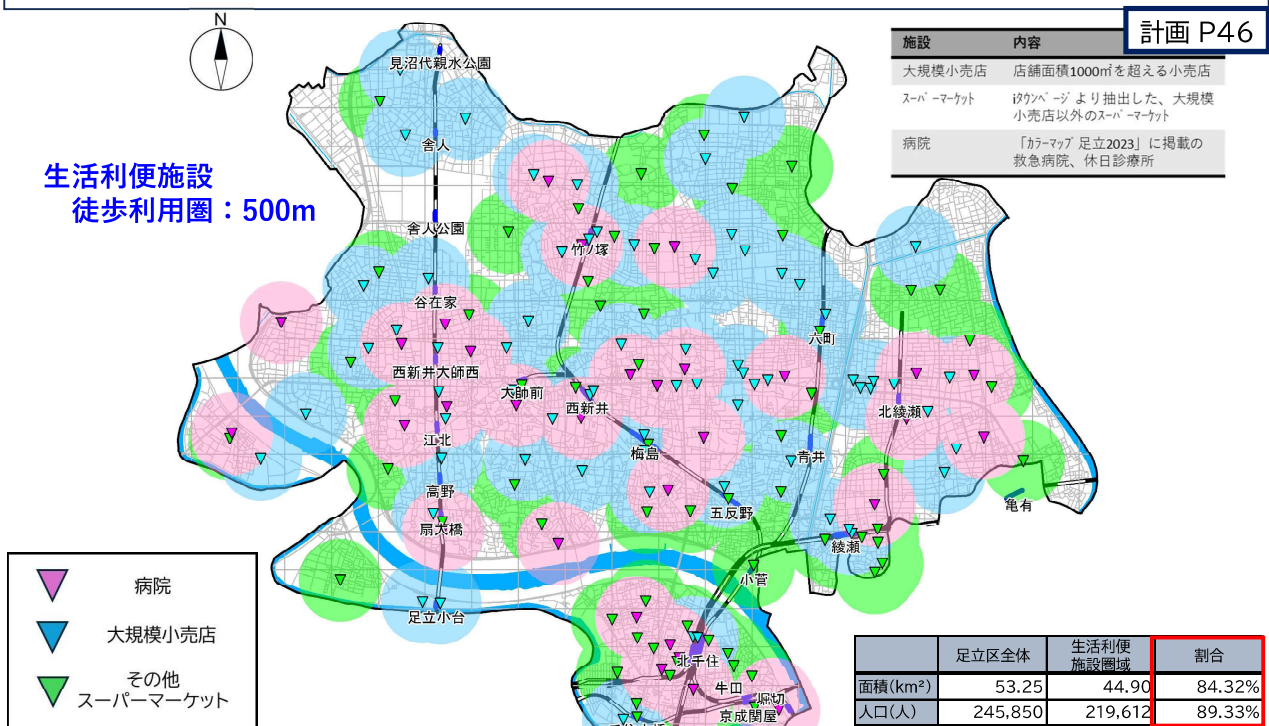
5

子ども・高齢者の生活利便施設圏域

足立区地域公共交通
活性化協議会事務局
令和 6 年 12 月

- 子ども・高齢者の生活利便施設への利用圏も同様の**500mを徒歩圏**と設定すると、足立区の**約9割をカバー**

計画 P46



6

公共交通サービス水準の平均レベルの算出

足立区地域公共交通
活性化協議会事務局
令和 6 年 12 月

計画 P47

足立区の人口構成の割合から公共交通サービス水準の平均レベルを算出



公共交通の変化のみならず、今後の少子高齢化の進行等、人口構造の変化に応じて平均レベルが変動し、より社会情勢の変化を反映した平均レベルとすることができる

表：足立区全体の公共交通サービス水準の平均Lv.

Lv.	生産年齢層のサービスLv.別人口(P ¹)		子どものサービスLv.別人口(P ²)		高齢者のサービスLv.別人口(P ²)		レベル別人口		足立区全体の公共交通サービス水準の平均Lv.
7	60,778	14.3%	4,186	5.5%	9,685	5.7%	74,649	11.1%	5.11
6	152,073	35.8%	13,006	17.2%	27,875	16.4%	192,953	28.8%	
5	160,099	37.7%	40,205	53.2%	89,956	52.8%	290,260	43.3%	
4	22,519	5.3%	6,355	8.4%	15,756	9.3%	44,630	6.7%	
3	5,798	1.4%	3,004	4.0%	6,976	4.1%	15,778	2.4%	
2	8,517	2.0%	2,844	3.8%	6,542	3.8%	17,902	2.7%	
1	14,551	3.4%	5,989	7.9%	13,471	7.9%	34,013	5.1%	
合計	424,335		75,589		170,261		670,185		

$$\text{平均 Lv.} = \frac{\sum_{i=1}^7 \sum_{n=1}^2 (i \times P_i^n)}{P}$$

Pは合計人口

P_iⁿは年齢階層 n のサービス Lv. i の人口

7

公共交通サービスレベルごとの状況

足立区地域公共交通
活性化協議会事務局
令和 6 年 12 月

計画 P48

Lv.7

- 区内の主要な鉄道駅や利便性の高い複数のバス路線が徒歩で利用可能
- 区内外からの利用者が多く交通結節点として重要な役割を担う

Lv.6

- 鉄道駅または利便性の高いバス路線が徒歩で利用可能

Lv.5

- 公共交通機関へのアクセスがしやすいエリア
- (令和6年4月1日現在)
足立区人口比平均Lv5.11

Lv.4

- 鉄道駅まで距離があるものの、一定程度の運行頻度があるバス路線が徒歩で利用可能

Lv.3

- 公共交通機関の選択自由度が比較的低いエリア

Lv.2

- 鉄道駅まで距離があり、バス路線がない、もしくは1時間に1本程度の頻度のバスが徒歩で利用可能

Lv.1

- 他の地域に比べて公共交通機関へのアクセスがしにくいエリア

8